



## 第2回：「日乗連パイロットアシスタンス/PSV 講習のご案内」

2月1日から日乗連パイロットアシスタンス（以下PA）がスタートしています。「規模の大きくない組合、制度の構築に時間がかかる組合向け」ではありますが、制度上、日乗連加盟の組合員の方はどなたでも利用可能です。この度、第2回目のPSV（ピアサポートボランティア）講習を開催することになりましたので、お知らせします。

日時：8月24日（水曜日）/25日（木曜日）

時間：10時から16時を予定

形式：オンライン（参加者の方にZOOMのIDをお知らせします）

参加希望の方は [pilotassistance@alpajapan.org](mailto:pilotassistance@alpajapan.org) までお願いします

（もちろん日乗連事務局への電話連絡、単組執行部からの連絡でも構いません）。

### ◆PSV資格を取得すると

PSV講習を修了後、原則月1回のPA事務局会議（オンライン）に参加していただき、情報交換、事務局運営のサポートをお願いしております。その後、年1回のリカレント講習を受講していただきPSVとしての技量を維持していただきます。現在、日本全国に在住する15名の方がPSVとして活動をしています。PSVは、傾聴という技術を用い、相談者に寄り添う形でサポートをしていきます。その中で、MHP（メンタルヘルスプロフェッショナル）への橋渡しや、守秘義務を確保した中で、各委員長や専門委員の対応も可能です。

対応するのは、CI（クリティカルインシデント）事象を除いた下記の項目です。CI事象は従来通りCISM事務局へお願いします。PA事象かどうかわからない場合や、相談してよいものか悩んでいる場合も、ぜひご連絡ください。

- ・メディカル（航空身体検査に関する諸問題）
- ・アルコール/薬物問題（アルコール/薬物に関する問題全般）
- ・訓練問題（訓練にかかわる事項全般）
- ・Pilot Professional Standard（パイロットがかかわる専門的または倫理的問題の対処）  
例）CRM、相手との対立、SOPに従わない、乗務員間の組み合わせによる安全性への影響、パワーハラスメント対応など
- ・Pilot Well being（PILOTのパフォーマンスに与える身体的、心理的、社会的、感情的な問題）  
例）人間関係、家庭生活における問題など

### ◆ご相談は ⇒

パイロットアシスタンス相談窓口（秘匿性は守られます）

日乗連事務局電話（03-5705-2770）

PA相談メール [pilotassistance@alpajapan.org](mailto:pilotassistance@alpajapan.org)

